

参加型福祉研究センター主催

2018年度 スキルアップ研修のご案内

参加型福祉研究センターでは、非営利・協同の人材育成をめざして介護に関する研修を開催しています。2018年度のスキルアップ研修をご案内します。

2018年度は、非営利・協同のW.Coとして必要なスキルや、業務に役立つ知識・技能の習熟をめざし、また、W.Coの部門会議からのご意見も踏まえて体系的に編成しました。

2018年度は「生活リハビリ」「機能訓練」に着目して開催します。新たに介護技術「ホディメカニクスを活用した移動・移乗」、要望の多い理学療法士から学ぶ「機能訓練につながる高齢者の体操」、「発達障がいの特徴と支援や対応」や以前実施していた「介護職に知っておいて欲しい高齢者の薬」、「終末期のケア」等を実施します。

講師は参加型福祉に理解のある新しい講師や専門職の方等も含め、深い知識と経験に裏打ちされた方々です。4～12月の年間を通じた日程設定とし、年内に終了する計画です。年度当初に計画を立て、スキルアップを目標に受講を進めていただきたいと思います。ぜひご活用下さい。

なお、年間の研修カリキュラムは別紙に、詳細についてはコース毎の「2018年度スキルアップ研修広報チラシ」をご覧ください。

知識・技術が
学べるだけ
はありません
よ！

家族介護、
地域づくり
にも活かせ
ます。

情報交換・経
験交流の場
にもなります。



お申込み方法

○受講の申し込みについては、各コース開催日の2日前(土・日をはさむ場合は3日前)までに別紙「2018年度スキルアップ研修受講申込書」に記載の上、参加型福祉研究センターまでFAXもしくは郵送してください。

○受講料は1単位1,000円(会員価格：生活クラブ組合員、W.Co 連合会又はW.Co 協会所属のW.Coメンバー、いきいき福祉会職員・会員外：2,000円、BC、DEコース3,000円)

～お問い合わせ・申し込み～

(特非) 参加型システム研究所・参加型福祉研究センター

〒231-0006 横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル4F

TEL 045-222-8720 FAX 045-222-8721

*研修カリキュラムは別紙をご覧ください。

＜2018 年度スキルアップ研修＞



分類	コース	テーマ ()内は単位数	内容	対象者	募集 人員	日程	時間	講師(案)	受講 料	会場
実践	A	介護におけるコミュニケーション(1)	介護におけるコミュニケーションとは。コミュニケーション技法についての体験を取り入れながら学びます。利用者・家族だけではなく、介護職のチームでのコミュニケーションも学びます。	全	20	4月19日 (木)	13:30 ~16:30	逗子市社会福祉協議会 坂本 文典氏	1,000 円	まなびや
	B	機能訓練と生活リハビリ (2)	これからのデイサービスに求められることの一つは、他との差別化を図るための、生活視点でのリハビリ重視です。支援の方法として、「生活そのものが機能訓練」とする「生活リハビリ」を学びます。通所、訪問事業かかわらずケアの基本です。 1日目は介護の基本を学び、2日目は具体的に「生活リハビリ」について実技を含めて学びます。	実務 経験者	20	5月11日 (金)		愛媛県在宅介護 研究センター 金田由美子氏	2,000 円	
	C					6月7日 (木)				
	D	認知症の基本的理解(1)	2025年には730万人が認知症を患うという推計が厚労省から出されています。65歳以上の方の5人に一人の割合であり、特別な病気ではありません。認知症を取り巻く現状(施策の概要含む)を学び生活や心理への影響について等基本的理解を深めます。	全	20	5月22日 (火)		(社福)いきいき 福祉会	2,000 円	
	E	認知症の方とのコミュニケーション「言葉かけ」の工夫と実践(1)	認知症の方への適切な援助と留意点や様々な方法があることを学びます。コミュニケーションをとるために、「言葉かけ」の工夫とその実践を学びます。	全	20	6月19日 (火)				
医療	F	高齢者の特徴的な病気の知識(1)	高齢者介護のために知っておきたい特徴的な「脳」の病気について、また、その病気の方への適切な援助の留意点について学びます。	実務 経験者	20	7月11日 (水)	(社福)いきいき福 祉会	1,000 円		
	G	介護職に知っておいて欲しい高齢者の薬(1)	薬って、そもそも何?介護職にとって必要な薬の知識を学びます。	全	20	7月20日 (金)	港北区薬剤師会 理事 薬樹薬局妙蓮寺 和田野歩氏	1,000 円		
実践	H	【介護技術】 ポディメカにクスを活用した利用者の力を引き出す移動・移乗(1)	利用者介護職の身体を守るために、ポディメカにクスを活用した介護技術を身につけましょう。ポディメカクスとは、寝返りから起居動作、移乗・移動を学びます。	実務 経験者	20	7月31日 (火)	田園調布学園大 学人間福祉学部 社会福祉学科講 師 竹田幸司氏	1,000 円	ウイリ ング横浜	
	I	記録について(1)	介護の仕事をする上で避けて通れないのが記録です。記録の意義・目的を理解し、介護記録の活用について学びます。			20	8月31日 (金)	田園調布学園大 学人間福祉学部 社会福祉学科講 師 竹田幸司氏	1,000 円	まなびや
	J	【介護技術】 排泄・着脱(1)	プライバシーに配慮しながら行う安全・安心な着脱・排泄介助の基本を学びます。			20	9月13日 (木)	(社福)いきいき 福祉会	1,000 円	ラポー ル ミツ沢
法令・ 制度	K	障害者総合支援法の理解(1)	障害者総合支援制度の概要を分かりやすく解説し、介護保険制度との違いなど、具体的・実践的に学びます。	全	20	9月21日 (金)	ナイスケア世田 谷 相談支援センター 徳永宣行氏	1,000 円		
実践	L	精神障がいの方のヘルパー支援(1)	障がいの中でも対応が難しいと思われ、急増している精神障がいの方への援助にあたって、障害特性や配慮すべき点や留意点などについて事例をもとに学びます。	全	20	10月10日 (水)	(社福)川崎聖風 福祉会地域サー ビスセンター所 長 伊藤 多恵子氏	1,000 円	まなびや	
	M	理学療法士による 機能訓練につながる高齢者の体操(1)	可動域について基本を理解し、可動域が広がり、高齢者の日常に役立つ体操(ストレッチ)を学びます。	全	20	10月22日 (月)	(公社)神奈川 県 理学療法士会予 定	1,000 円		
実践	N	サロン型デイでも使える 運動学習プログラムを学 ぶ(1)	これからのデイサービスは特徴を持つことが大事になります。通所事業でも、ミニデイや居場所でも活用できる運動学習プログラム(ふまねっと運動)を学びます。自分たちの活動に活かすとしたら、という視点で学びます。	全	20	11月13日 (水)	(一財)長寿社会 開発センター 薬師寺清幸氏	1,000 円	とびはね	
	O	終末期のケア(1)	医療が必要ない場合は、病院から自宅(地域)への流れが加速されていきます。その人らしく人生の終末期を生き、そして逝くことを支えるために福祉職の役割りは何か、日々訪問診療を行っているドクターから学び考えます。	全	20	11月10日 (土)	昭和クリニック 院長 上野善則氏	1,000 円	まなびや	
	P	発達障害の特性と支援 や対応(1)	発達障害は生まれつきの特性で、「病気」とは異なり、子ども時代に気づかず大人になってから気づくこともあります。診断技術の向上や発達障害の認識の向上などにより発症率が急増しています。発達障害はいくつかのタイプに分かれているため、その特性や気づきのポイント、支援や対応を学びます。	全	20	12月1日 (土)	未定	1,000 円	まなびや	

* B C、D E コースは、基本連続でご参加ください。

参加型福祉研究センター主催

2018 年度スキルアップ研修受講申込書



お申込日	年 月 日
氏 名	(ふりがな)
会員所属組織 (法人) (○で囲んでください)	生活クラブ組合員、W.Co (W.Co 連合会会員・W.Co 協会会員) いきいき福祉会、その他会員外 ()
事業所名 (W.Co 名)	
業種 (○で囲んでください)	通所 訪問 居宅 施設 その他()
業務上の役割 (○で囲んでください)	管理者 リーダー 相談員 サービス提供責任者 介護スタッフ ケアマネジャー その他()
経験年数 (現職)	年
連絡先住所	〒
連絡先	TEL:
	FAX:
	携帯:
コース (○をつけてください。)	A B C D E F G H I J K L M N O P
お申し込みの研修で期待 すること、現在困っている ことをご記入ください。	

- ※ 申し込み締め切りは各コースの開催 2 日前とします。(土・日をはさむ場合は 3 日前)
- ※ 受付次第、申込書を FAX または郵送で返信いたします。ご確認ください。
- ※ 申し込みが多数となった場合は、先着順とさせていただきます。
- ※ 会員とは、生活クラブ組合員、W.Co 連合会または W.Co 協会所属 W.Co メンバー、いきいき福祉会職員です。上記以外の方は会員外となりますので、お手数ですが所属組織にてご確認ください。
- ※ 事業所から複数の参加を希望される場合は、人数分の申込書を提出してください。
- ※ 研修当日のキャンセルは、キャンセル料(受講料と同額)を申し受けます。前日までにご連絡ください。
- ※ 記入いただいた個人情報には当研修の目的以外には使用いたしません。

事務局記入欄	
受付日 ____ / ____	受付 No. ____

【問合せ】 研修受付 TEL045-222-8720 河内治子